

賢聖障子人形圖、京都御好之趣ニ相直候分、左之通ニ御座候、

一張良 鬚を添 一鄧禹 黒衣ニ相改 一子産 西正面ニ相直

一伊尹 冠薄白ニ相改 一傳説 衣深衣ニ相改 一虞世南 紛を綬之色ニ相直

一張華 方心曲領并木劔を相直 一杜預 方心曲領木劔相除、衣を絳朝服ニ相改、

一揚雄 黒幘黒衣ニ相改

右之外、綬之分ハ、皆房玄齡が圖之通ニ相改申候、以上、

三月

〔改訂賢聖障子名臣冠服考證〕_下覺

京都被差越候、魏徵、孔明、蘧伯玉三人之圖、博士衆掛紙之趣、賢聖障子粉本之由ニ有之、并右圖肩書に、右三人之姓名相見え申候へ共、右圖は元來土佐家傳來、孔門九哲之圖ニ而、始之壹人は伯牛と肩書付候本も有之候、住吉内記所持、慶安年中摸本とも、十哲之圖と有之候、何レにも衣服冠木劔等之様子、李龍眠が孔門弟子の圖と同様に、九哲之圖に紛無御座候、決而賢聖障子之摸本には無之候、依之此度御取用ニ相成不申候間、やはり先達而相伺候通之圖に相極メ申候、但シ肩書ニ、右三人之名前キレト、ニ有之候は、賢聖障子之古圖斷絶之時、押而右三圖を用られ候事も有之、其時之色紙形之切レにても有之候哉、又は後人之杜撰ニ有之候哉、其所は不分明に候へ共、古代賢聖障子之圖に無之候儀は、一覽相分り申儀に御座候、又陶淵明解綬之圖は、趙子昂が繪に御座候、是亦引證ニ仕がたく候間、相用不申候、

右申上候、以上、

四月

〔西宮記 十月〕還宮後儀